

(20) 学校教育課

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 3 個性と創造性を培う ころ豊かな まちづくり

施策 3-1 学校教育環境の充実

重点

事業名

教育総務事務事業

活動指標		指標の 説明	-	担当課		
(指標設定しない)						
成果指標		指標の 説明	-	学校教育課		
(指標設定しない)						
根拠法令	■ 義務 □ 国規定 □ 県規定 □ 市規定 □ なし			関連 計画	会計名	
					一般会計	
事務事業 概要	教育委員会、各学校間の事務処理を円滑に行うため各種支払い 手続きを行う。				款項目	100102
				事業	1	

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業 の概要 (年次計画)		1 教育総務事務事業 教育委員会・各学校間の事務処理			1 教育総務事務事業 教育委員会・各学校間の事務処理			1 教育総務事務事業 教育委員会・各学校間の事務処理		
目 標 値	活動指標	-			-			-		
	成果指標	-			-			-		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		30	県支出金	0	30	県支出金	0	30	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	30		一般財源	30		一般財源	30

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 3 個性と創造性を培う ころ豊かな まちづくり

施策 3-1 学校教育環境の充実

重点

事業名

教育支援充実事業

活動指標		指標の 説明	委員等の参加率	担当課	
相談及び研修の参加率					
成果指標		指標の 説明	相談及び研修後のアンケート	学校教育課	
相談及び研修が役に立ったと回答した参加者の割合					
根拠法令	■ 義務 □ 国規定 □ 県規定 □ 市規定 □ なし		関連 計画	会計名	
				一般会計	
事務事業 概要	各種研究会の参加費等を負担する。			・海津市教育振興基本計画	
			款項目	100103	
			事業	2	

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業 の概要 (年次計画)		1 教育支援充実事業 75千円 教育相談事業 講師謝礼 年3回 職員研修のための講演会(特別指導報償費) 年1回			1 教育支援充実事業 75千円 教育相談事業 講師謝礼 年3回 職員研修のための講演会(特別指導報償費) 年1回			1 教育支援充実事業 75千円 教育相談事業 講師謝礼 年3回 職員研修のための講演会(特別指導報償費) 年1回		
目 標 値	活動指標	100%			100%			100%		
	成果指標	90%			90%			90%		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		75	県支出金	0	75	県支出金	0	75	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	75		一般財源	75		一般財源	75

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 3 個性と創造性を培う ころ豊かな まちづくり

施策 3-1 学校教育環境の充実

重点

事業名

総合教育センター事業

活動指標		指標の説明	ニーズに応える教職員研修の実施回数	担当課			
教職員研修の実施回数				学校教育課			
成果指標		指標の説明	研修終了後のアンケート				
研修が役に立ったと回答した職員の割合							
根拠法令	■ 義務 □ 国規定 □ 県規定 □ 市規定 □ なし		関連計画	・海津市教育振興基本計画		会計名	
						一般会計	
事務事業概要	教員研修等を企画・運営する。					款項目	100103
						事業	3

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業 の概要 (年次計画)	1 総合教育センター運営事業 242千円 ・いのちの授業 3回 ・がん教育 3回			1 総合教育センター運営事業 242千円 ・いのちの授業 3回 ・がん教育 3回			1 総合教育センター運営事業 242千円 ・いのちの授業 3回 ・がん教育 3回			
	2 教職員研修事業 320千円 ・夏期研修講座 ふるさと学習、ICT活用、授業改善等 10回 資質向上研修 7回 ・初任者研修、若手教員研修、中堅幹部教員研修、バディ研修 15回 ・オンデマンド研修 20回			2 教職員研修事業 320千円 ・夏期研修講座 ふるさと学習、ICT活用、授業改善等 10回 資質向上研修 7回 ・初任者研修、若手教員研修、中堅幹部教員研修、バディ研修 15回 ・オンデマンド研修 20回			2 教職員研修事業 320千円 ・夏期研修講座 ふるさと学習、ICT活用、授業改善等 10回 資質向上研修 7回 ・初任者研修、若手教員研修、中堅幹部教員研修、バディ研修 15回 ・オンデマンド研修 20回			
	3 職場体験学習推進事業 49千円 ・キャリア・スタート・ウィーク推進地域事業			3 職場体験学習推進事業 49千円 ・キャリア・スタート・ウィーク推進地域事業			3 職場体験学習推進事業 49千円 ・キャリア・スタート・ウィーク推進地域事業			
	4 教育支援教室事業 4,114千円 ・不登校児童生徒教育支援教室3教室			4 教育支援教室事業 4,114千円 ・不登校児童生徒教育支援教室3教室			4 教育支援教室事業 4,114千円 ・不登校児童生徒教育支援教室3教室			
	5 子育て教育相談事業 64千円 ・子育て教育相談(年11回)			5 子育て教育相談事業 64千円 ・子育て教育相談(年11回)			5 子育て教育相談事業 64千円 ・子育て教育相談(年11回)			
	6 森と木と水の環境教育推進事業 668千円 ・児童体験学習(石津小・城山小)			6 森と木と水の環境教育推進事業 668千円 ・児童体験学習(石津小・城山小)			6 森と木と水の環境教育推進事業 668千円 ・児童体験学習(石津小・城山小)			
	7 【新】教育DX推進アドバイザー事業 720千円 ・教育DX推進への助言、援助			7 教育DX推進アドバイザー事業 720千円 ・教育DX推進への助言、援助			7 教育DX推進アドバイザー事業 720千円 ・教育DX推進への助言、援助			
目 標 値	活動指標	40回			40回			40回		
	成果指標	90%			90%			90%		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		6,177	県支出金	668	6,177	県支出金	668	6,177	県支出金	668
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	5,509		一般財源	5,509		一般財源	5,509

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 3 個性と創造性を培う ころ豊かな まちづくり

施策 3-1 学校教育環境の充実

重点

事業名

学校教育指導事業

活動指標		指標の 説明	各委員会の参加率(参加者数÷委員会委員数)	担当課	
各委員会の参加率				学校教育課	
成果指標		指標の 説明	特別支援教育、いじめ問題等の学校に関する諸 問題の案件解決率(解決した問題件数÷発生した 問題件数)		
学校に関する諸問題の案件解決率					
根拠法令	□ 義務 □ 国規定 □ 県規定 □ 市規定 □ なし	関連 計画	・海津市教育振興基本計画	会計名	
				一般会計	
事務事業 概要	結核、いじめ等学校の抱える諸問題に対する学校の取組を支援 し、解決に向けた適切な対策を行う。			款項目	100103
				事業	4

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業の概要 (年次計画)		1 結核対策事業 198千円 ・結核対策委員会の開催 年2回 ・高まん延国からの入国児童に対する検査勧奨			1 結核対策事業 198千円 ・結核対策委員会の開催 年2回 ・高まん延国からの入国児童に対する検査勧奨			1 結核対策事業 198千円 ・結核対策委員会の開催 年2回 ・高まん延国からの入国児童に対する検査勧奨		
		2 教育支援事業 1,318千円 ・教育支援委員会 年2回 ・【新】通訳支援謝礼 300千円			2 教育支援事業 1,318千円 ・教育支援委員会 年2回 ・通訳支援謝礼 300千円			2 教育支援事業 1,318千円 ・教育支援委員会 年2回 ・通訳支援謝礼 300千円		
		3 いじめ問題対策事業 86千円 ・海津市いじめ問題対策協議会 年2回 ・海津市いじめ問題対策協議会特別委員会(非常事態の際)			3 いじめ問題対策事業 86千円 ・海津市いじめ問題対策協議会 年2回 ・海津市いじめ問題対策協議会特別委員会(非常事態の際)			3 いじめ問題対策事業 86千円 ・海津市いじめ問題対策協議会 年2回 ・海津市いじめ問題対策協議会特別委員会(非常事態の際)		
目標値	活動指標	100%			100%			100%		
	成果指標	100%			100%			100%		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		1,602	県支出金	149	1,602	県支出金	149	1,602	県支出金	149
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	140		その他	140		その他	140
			一般財源	1,313		一般財源	1,313		一般財源	1,313

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 3 個性と創造性を培う ころ豊かな まちづくり

施策 3-1 学校教育環境の充実

重点

事業名

学校教育総務事務事業

活動指標		指標の 説明	-	担当課		
(指標設定しない)						
成果指標		指標の 説明	-	学校教育課		
(指標設定しない)						
根拠法令	■ 義務 □ 国規定 □ 県規定 □ 市規定 □ なし			関連 計画	会計名	
					一般会計	
事務事業 概要	県内の全公立中学校長会等をメンバーとする校長会等に負担金 支払い事務				款項目	100103
				事業	5	

主な事業 の概要 (年次計画)		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
		1 学校教育総務事務事業 ・校長会等加入負担金 441千円 ・教育機関誌購読及び学校教育基本計画用経費			1 学校教育総務事務事業 ・校長会等加入負担金 441千円 ・教育機関誌購読及び学校教育基本計画用経費			1 学校教育総務事務事業 ・校長会等加入負担金 441千円 ・教育機関誌購読及び学校教育基本計画用経費		
目 標 値	活動指標	-			-			-		
	成果指標	-			-			-		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		834	県支出金	6	834	県支出金	6	834	県支出金	6
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	828		一般財源	828		一般財源	828

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 3 個性と創造性を培う ころ豊かな まちづくり

施策 3-1 学校教育環境の充実

重点

事業名

就学事務事業

活動指標		指標の 説明	-		担当課			
(指標設定しない)					学校教育課			
成果指標		指標の 説明	-					
(指標設定しない)								
根拠法令	■ 義務 □ 国規定 □ 県規定 □ 市規定 □ なし				関連 計画	・海津市教育振興基本計画	会計名	
							一般会計	
事務事業 概要	就学児童への確実な通知。						款項目	100103
							事業	6

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
		1 就学事務事業 200千円 ・学齢簿の作成印刷 ・就学通知書(改ざん防止用紙)作成 ・就学通知書 封筒梱包 ・就学通知書発送 ・通学路安全マップの作製			1 就学事務事業 200千円 ・学齢簿の作成印刷 ・就学通知書(改ざん防止用紙)作成 ・就学通知書 封筒梱包 ・就学通知書発送 ・通学路安全マップの作製			1 就学事務事業 200千円 ・学齢簿の作成印刷 ・就学通知書(改ざん防止用紙)作成 ・就学通知書 封筒梱包 ・就学通知書発送 ・通学路安全マップの作製		
目標値	活動指標	-			-			-		
	成果指標	-			-			-		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		200	県支出金	0	200	県支出金	0	200	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	200		一般財源	200		一般財源	200

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 3 個性と創造性を培う ころ豊かな まちづくり

施策 3-1 学校教育環境の充実

重点

事業名

人権同和教育推進事業

活動指標		指標の 説明	人権感覚を高める教職員研修等の実施回数	担当課		
人権同和教育に関する研修の実施回数				学校教育課		
成果指標		指標の 説明	研修終了後のアンケート			
研修が人権感覚を高めることに役立ったと回答した教職員の割合						
根拠法令	■ 義務 □ 国規定 ■ 県規定 □ 市規定 □ なし	関連 計画	・海津市教育振興基本計画	会計名		
				一般会計		
事務事業 概要	教職員の人権についての理解や認識を深める。					款項目
				事業	7	

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
目 標 値	活動指標	4回			4回			4回		
	成果指標	100%			100%			100%		
主な事業 の概要 (年次計画)		1 人権同和教育推進事業 (1) 転入職員人権同和教育研修の実施 転入職員を対象 年1回(4月)			1 人権同和教育推進事業 (1) 転入職員人権同和教育研修の実施 転入職員を対象 年1回(4月)			1 人権同和教育推進事業 (1) 転入職員人権同和教育研修の実施 転入職員を対象 年1回(4月)		
		(2) 人権同和教育研修視察の実施 人権同和教育主任及び希望者を対象 年1回(7月)			(2) 人権同和教育研修視察の実施 人権同和教育主任及び希望者を対象 年1回(7月)			(2) 人権同和教育研修視察の実施 人権同和教育主任及び希望者を対象 年1回(7月)		
		(3) 人権同和教育研修会の実施 市内小中学校全教職員を対象 年1回(8月)			(3) 人権同和教育研修会の実施 市内小中学校全教職員を対象 年1回(8月)			(3) 人権同和教育研修会の実施 市内小中学校全教職員を対象 年1回(8月)		
		(4) 人権同和教育講演会の実施 61千円 3分の1の職員を対象 3年間で全職員が受講する 年1回(1月)			(4) 人権同和教育講演会の実施 61千円 3分の1の職員を対象 3年間で全職員が受講する 年1回(1月)			(4) 人権同和教育講演会の実施 61千円 3分の1の職員を対象 3年間で全職員が受講する 年1回(1月)		
		(5) 研究集録の作成 1年間の実践記録を残す 年1冊作成 87千円			(5) 研究集録の作成 1年間の実践記録を残す 年1冊作成 87千円			(5) 研究集録の作成 1年間の実践記録を残す 年1冊作成 87千円		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		160	県支出金	80	160	県支出金	80	160	県支出金	80
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	80		一般財源	80		一般財源	80

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 3 個性と創造性を培う ころ豊かな まちづくり

施策 3-1 学校教育環境の充実

重点

事業名

市制20周年記念事業

活動指標		指標の 説明	-	担当課		
(指標設定しない)						
成果指標		指標の 説明	-	学校教育課		
(指標設定しない)						
根拠法令	□ 義務 □ 国規定 □ 県規定 □ 市規定 ■ なし		関連 計画	-	会計名	
					一般会計	
事務事業 概要	20周年記念を祝う一環として、児童生徒参加による一文字撮影イベントをドローンを使用して実施する。				款項目	100103
					事業	8

主な事業 の概要 (年次計画)		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
		1 【新】市制20周年記念児童生徒人文字撮影事業 ・市制20周年児童生徒人文字撮影等委託料 495千円								
目 標 値	活動指標	-			-			-		
	成果指標	-			-			-		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		495	県支出金	0	0	県支出金	0	0	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	495		その他	0		その他	0
			一般財源	0		一般財源	0		一般財源	0

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 3 個性と創造性を培う ところ豊かな まちづくり口

施策 3-1 学校教育環境の充実 重点

事業名

小学校管理事業

活動指標		指標の説明	学習生活支援員、学習指導員の充実のため、児童生徒にあたる市費支援員の人数を1人以上とする。(児童50人あたりの市費支援の人数)		担当課		
児童生徒50人あたりの市費支援員・指導員の人数							
成果指標		指標の説明	全国学力・学習状況調査(質問紙調査)による		学校教育課		
学校に行くのが楽しいと思う児童生徒の割合							
根拠法令	■ 義務 □ 国規定 □ 県規定 □ 市規定 □ なし			関連計画	・海津市教育振興基本計画	会計名	
						一般会計	
事務事業概要	小学校運営に関し必要な施設の維持管理の他、各種教育機器の整備を行い、児童生徒一人ひとりに最適な教育環境を提供する。					款項目	100201
						事業	1

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
目標値	活動指標	1人以上			1人以上			1人以上		
	成果指標	92%			94%			94%		
事業の財源(千円)		予算額	国庫支出金	74,669	予算額	国庫支出金	31,300	予算額	国庫支出金	31,300
		338,339	県支出金	157	258,406	県支出金	0	258,406	県支出金	0
			市債	6,400		市債	0		市債	0
			その他	1,123		その他	1,123		その他	1,123
			一般財源	255,990		一般財源	225,983		一般財源	225,983

主な事業の概要(年次計画)

令和7年度

1 小学校管理事業 86,624千円
・小学校施設の維持管理 6校
・事務機器の借上及び管理用備品の購入等
【新】翻訳機購入 315千円
2 ICT教育推進事業 91,298千円
【新】GIGA2期端末購入(委託含む) 1,449台 79,618千円
・学校ICT支援員の配置 6校 63日
3 英語教育推進事業 8,572千円
・英語指導助手派遣委託 6校
4 水泳教室管理事業 1,573千円
・市営プール利用および水泳講師委託 3校
5 学校保健事業 8,157千円
・学校医検診等 年128回
・スクールカウンセラー派遣等児童の健康管理
6 教職員健康管理事業 433千円
・教職員健康診断 年1回
7 スクールバス運行事業 140,412千円
・スクールバスの運行 4校
・スクールバスへ添乗員配備
・送迎用及び校外学習用スクールバスの維持管理
8 校外学習補助事業 982千円
・校外活動に必要な費用の補助(バス代等)
9 通学助成事業 288千円
・遠距離通学児童の保護者負担の軽減

令和8年度

1 小学校管理事業 86,309千円
・小学校施設の維持管理 6校
・事務機器の借上及び管理用備品の購入等
2 ICT教育推進事業 11,680千円
・学校ICT支援員の配置 6校 63日
3 英語教育推進事業 8,572千円
・英語指導助手派遣委託 6校
4 水泳教室管理事業 1,573千円
・市営プール利用および水泳講師委託 3校
5 学校保健事業 8,157千円
・学校医検診等 年128回
・スクールカウンセラー派遣等児童の健康管理
6 教職員健康管理事業 433千円
・教職員健康診断 年1回
7 スクールバス運行事業 140,412千円
・スクールバスの運行 4校
・スクールバスへ添乗員配備
・送迎用及び校外学習用スクールバスの維持管理
8 校外学習補助事業 982千円
・校外活動に必要な費用の補助(バス代等)
9 通学助成事業 288千円
・遠距離通学児童の保護者負担の軽減

令和9年度

1 小学校管理事業 86,309千円
・小学校施設の維持管理 6校
・事務機器の借上及び管理用備品の購入等
2 ICT教育推進事業 11,680千円
・学校ICT支援員の配置 6校 63日
3 英語教育推進事業 8,572千円
・英語指導助手派遣委託 6校
4 水泳教室管理事業 1,573千円
・市営プール利用および水泳講師委託 3校
5 学校保健事業 8,157千円
・学校医検診等 年128回
・スクールカウンセラー派遣等児童の健康管理
6 教職員健康管理事業 433千円
・教職員健康診断 年1回
7 スクールバス運行事業 140,412千円
・スクールバスの運行 4校
・スクールバスへ添乗員配備
・送迎用及び校外学習用スクールバスの維持管理
8 校外学習補助事業 982千円
・校外活動に必要な費用の補助(バス代等)
9 通学助成事業 288千円
・遠距離通学児童の保護者負担の軽減

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 3 個性と創造性を培う ころ豊かな まちづくり

施策 3-1 学校教育環境の充実

重点

事業名

小学校運営事業

活動指標		指標の 説明	学校評議委員会の開催率(開催数÷計画数)		担当課
学校評議委員会の開催率			全国学力・学習状況調査(質問紙調査)による		学校教育課
成果指標		指標の 説明			
学校に行くのが楽しいと思う児童の割合					
根拠法令	■ 義務 ■ 国規定 ■ 県規定 □ 市規定 □ なし		関連 計画	会計名	
				一般会計	
事務事業 概要	児童が生活、学習を行う学校活動の適切な運営を行う。			・海津市教育振興基本計画	
			款項目	100201	
			事業	3	

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業 の概要 (年次計画)		1 小学校運営事業 小学校6校 9,936千円 ・学校評議委員会の開催 各校年2回～3回 ・郊外学習等ふるさと教育の実施 ・各種事業の実施 ・児童の健康診断等各種保健事業の実施			1 小学校運営事業 小学校6校 9,936千円 ・学校評議委員会の開催 各校年2回～3回 ・郊外学習等ふるさと教育の実施 ・各種事業の実施 ・児童の健康診断等各種保健事業の実施			1 小学校運営事業 小学校6校 9,936千円 ・学校評議委員会の開催 各校年2回～3回 ・郊外学習等ふるさと教育の実施 ・各種事業の実施 ・児童の健康診断等各種保健事業の実施		
目 標 値	活動指標	100%			100%			100%		
	成果指標	92%			94%			94%		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		9,936	県支出金	0	9,936	県支出金	0	9,936	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	9,936		一般財源	9,936		一般財源	9,936

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 3 個性と創造性を培う ころ豊かな まちづくり

施策 3-1 学校教育環境の充実

重点

事業名

小学校教育振興事業

活動指標		指標の 説明	Aiドリルを週に1回以上利用した児童の割合 (WAU)	担当課
Aiドリルの利用率				学校教育課
成果指標		指標の 説明	全国学力・学習状況調査(質問紙調査)による	
「これまでに受けた授業は自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていた」と回答した児童の割合				
根拠法令	■ 義務 □ 国規定 □ 県規定 □ 市規定 □ なし			会計名
事務事業 概要	小学校児童の学習環境向上のため、各種学習教材を整備し、新たな学習環境を提供することにより、個別最適化された教育を提供する。			一般会計
				款項目 100202
				事業 1

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業 の概要 (年次計画)		1 教材等整備事業 9,268千円 ・教材用消耗品及び備品の購入			1 教材等整備事業 9,268千円 ・教材用消耗品及び備品の購入			1 教材等整備事業 9,268千円 ・教材用消耗品及び備品の購入		
		2 Aiドリル活用ICT教育事業 3,881千円 ・Aiドリル購入(6校)			2 Aiドリル活用ICT教育事業 3,881千円 ・Aiドリル購入(6校)			2 Aiドリル活用ICT教育事業 3,881千円 ・Aiドリル購入(6校)		
		3 読書力向上事業 1,200千円 ・図書購入(6校)			3 読書力向上事業 1,200千円 ・図書購入(6校)			3 読書力向上事業 1,200千円 ・図書購入(6校)		
目 標 値	活動指標	WAU49%			WAU50%			WAU50%		
	成果指標	49%			50%			50%		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	500	予算額	国庫支出金	500	予算額	国庫支出金	500
		14,349	県支出金	0	14,349	県支出金	0	14,349	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	3,570		その他	3,570		その他	3,570
			一般財源	10,279		一般財源	10,279		一般財源	10,279

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 3 個性と創造性を培う ころ豊かな まちづくり

施策 3-1 学校教育環境の充実

重点

事業名

小学校就学奨励事業

活動指標		指標の 説明	就学援助給付対象者への給付率(給付人数÷ 給付対象者数)	担当課			
就学援助給付対象者への給付率				学校教育課			
成果指標		指標の 説明	全国学力・学習状況調査(質問紙調査)による				
将来の夢や目標をもっている児童の割合							
根拠法令	☐ 義務 ☐ 国規定 ☐ 県規定 ☒ 市規定 ☐ なし		関連 計画	・海津市教育振興基本計画		会計名	
						一般会計	
事務事業 概要	経済的に就学が困難な児童生徒に対し就学の援助を行う。				款項目	100202	
					事業	2	

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業 の概要 (年次計画)		1 要・準要保護児童生徒援助事業 8,604千円 ・経済的に就学困難な児童の保護者に対する教育に係る費用の援助 ・対象児童数88人			1 要・準要保護児童生徒援助事業 8,604千円 ・経済的に就学困難な児童の保護者に対する教育に係る費用の援助 ・対象児童数88人			1 要・準要保護児童生徒援助事業 8,604千円 ・経済的に就学困難な児童の保護者に対する教育に係る費用の援助 ・対象児童数88人		
		2 特別支援教育就学奨励事業 1,115千円 ・障害のある児童の保護者に対する教育に係る費用の援助 ・対象児童数28人			2 特別支援教育就学奨励事業 1,115千円 ・障害のある児童の保護者に対する教育に係る費用の援助 ・対象児童数28人			2 特別支援教育就学奨励事業 1,115千円 ・障害のある児童の保護者に対する教育に係る費用の援助 ・対象児童数28人		
目 標 値	活動指標	100%			100%			100%		
	成果指標	80%			85%			85%		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	557	予算額	国庫支出金	557	予算額	国庫支出金	557
		9,719	県支出金	0	9,719	県支出金	0	9,719	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	9,162		一般財源	9,162		一般財源	9,162

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 3 個性と創造性を培う ころ豊かな まちづくり

施策 3-1 学校教育環境の充実

重点

事業名

学校人権同和事業

活動指標		指標の説明	「ひびきあい活動」の実施率(実施学校数÷学校数)	担当課			
「ひびきあい活動」実施率				学校教育課			
成果指標		指標の説明	学校教育課				
「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」に「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童の割合							
根拠法令	■ 義務 □ 国規定 ■ 県規定 □ 市規定 □ なし		関連計画	・海津市教育振興基本計画		会計名	
						一般会計	
事務事業概要	児童生徒の人権に対する理解や認識を深める。					款項目	100202
						事業	3

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
		1 学校人権同和事業 (1)各校での教職員研修の実施 300千円 ・各学期に1回以上実施(毎学期末、(実施内容等報告) (2)人権意識の啓発向上についての日常の取組 ・学校生活の各場面における指導 ・各教科の授業の中での指導 ・児童会、生徒会を中心とした継続した取組 (3)「ひびきあい活動」の実施 ・12月の人権週間を節目として、集会等の発表会を年1回以上実施			1 学校人権同和事業 (1)各校での教職員研修の実施 300千円 ・各学期に1回以上実施(毎学期末、(実施内容等報告) (2)人権意識の啓発向上についての日常の取組 ・学校生活の各場面における指導 ・各教科の授業の中での指導 ・児童会、生徒会を中心とした継続した取組 (3)「ひびきあい活動」の実施 ・12月の人権週間を節目として、集会等の発表会を年1回以上実施			1 学校人権同和事業 (1)各校での教職員研修の実施 300千円 ・各学期に1回以上実施(毎学期末、(実施内容等報告) (2)人権意識の啓発向上についての日常の取組 ・学校生活の各場面における指導 ・各教科の授業の中での指導 ・児童会、生徒会を中心とした継続した取組 (3)「ひびきあい活動」の実施 ・12月の人権週間を節目として、集会等の発表会を年1回以上実施		
目 標 値	活動指標	100%			100%			100%		
	成果指標	85%			90%			90%		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		300	県支出金	0	300	県支出金	0	300	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	300		一般財源	300		一般財源	300

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 3 個性と創造性を培う ころ豊かな まちづくり

施策 3-1 学校教育環境の充実

重点

事業名

中学校管理事業

活動指標		指標の説明	学習生活支援員、学習指導員の充実のため、児童生徒にあたる市費支援員の人数を1人以上とする。(児童50人あたりの市費支援の人数)	担当課		
児童生徒50人あたりの市費支援員・指導員の人数				学校教育課		
成果指標		指標の説明	全国学力・学習状況調査(質問紙調査)による			
学校に行くのが楽しいと思う児童生徒の割合						
根拠法令	■ 義務 □ 国規定 □ 県規定 □ 市規定 □ なし		関連計画	・海津市教育振興基本計画		会計名
				一般会計		
事務事業概要	中学校運営に関し必要な施設の維持管理の他、各種教育機器の整備を行い、児童生徒一人ひとりに最適な教育環境を提供します。					款項目
			事業			1

		令和7年度		令和8年度		令和9年度	
主な事業の概要 (年次計画)	活動指標	1人以上		1人以上		1人以上	
	成果指標	88%		90%		90%	
事業の財源 (千円)	予算額	国庫支出金	27,816	予算額	国庫支出金	0	0
	142,664	県支出金	70	91,115	県支出金	0	0
		市債	3,600		市債	0	0
		その他	1,044		その他	1,044	1,044
		一般財源	110,134		一般財源	90,071	90,071

1 中学校管理事業 59,413千円
・中学校施設の維持管理 3校
・情報機器の借上及び管理用備品の購入等
【新】翻訳機購入 140千円
2 ICT教育推進事業 55,576千円
【新】GIGA2期端末購入(委託含む) 934台 51,409千円
・学校ICT支援員の配置 3校 9日
3 英語教育推進事業 13,800千円
・英語指導助手派遣委託 3校
4 水泳教室管理事業 699千円
・市営プール利用および水泳講師委託 3校
5 学校保健事業 4,705千円
・学校医検診等 年67回
・スクールカウンセラー派遣等生徒の健康管理
6 教職員健康管理事業 339千円
・教職員健康診断 年1回
7 部活動支援事業 5,314千円
・バス借上およびスクールバスでの生徒送迎
8 校外学習補助事業 1,415千円
・校外活動に必要な費用の補助(バス代等)
9 進路指導事業 190千円
・生徒の進路選択のための支援に必要な費用の補助(出前授業謝礼等)
10 通学助成事業 961千円
・遠距離通学児童の保護者負担の軽減
11 職場体験学習事業 252千円
・生徒の生きる力を育む事業に必要な費用の補助(職場体験保険料等)

1 中学校管理事業 59,273千円
・中学校施設の維持管理 3校
・情報機器の借上及び管理用備品の購入等
2 ICT教育推進事業 4,167千円
・学校ICT支援員の配置 3校 9日
3 英語教育推進事業 13,800千円
・英語指導助手派遣委託 3校
4 水泳教室管理事業 699千円
・市営プール利用および水泳講師委託 3校
5 学校保健事業 4,705千円
・学校医検診等 年67回
・スクールカウンセラー派遣等生徒の健康管理
6 教職員健康管理事業 339千円
・教職員健康診断 年1回
7 部活動支援事業 5,314千円
・バス借上およびスクールバスでの生徒送迎
8 校外学習補助事業 1,415千円
・校外活動に必要な費用の補助(バス代等)
9 進路指導事業 190千円
・生徒の進路選択のための支援に必要な費用の補助(出前授業謝礼等)
10 通学助成事業 961千円
・遠距離通学児童の保護者負担の軽減
11 職場体験学習事業 252千円
・生徒の生きる力を育む事業に必要な費用の補助(職場体験保険料等)

1 中学校管理事業 59,273千円
・中学校施設の維持管理 3校
・情報機器の借上及び管理用備品の購入等
2 ICT教育推進事業 4,167千円
・学校ICT支援員の配置 3校 9日
3 英語教育推進事業 13,800千円
・英語指導助手派遣委託 3校
4 水泳教室管理事業 699千円
・市営プール利用および水泳講師委託 3校
5 学校保健事業 4,705千円
・学校医検診等 年67回
・スクールカウンセラー派遣等生徒の健康管理
6 教職員健康管理事業 339千円
・教職員健康診断 年1回
7 部活動支援事業 5,314千円
・バス借上およびスクールバスでの生徒送迎
8 校外学習補助事業 1,415千円
・校外活動に必要な費用の補助(バス代等)
9 進路指導事業 190千円
・生徒の進路選択のための支援に必要な費用の補助(出前授業謝礼等)
10 通学助成事業 961千円
・遠距離通学児童の保護者負担の軽減
11 職場体験学習事業 252千円
・生徒の生きる力を育む事業に必要な費用の補助(職場体験保険料等)

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 3 個性と創造性を培う ころ豊かな まちづくり

施策 3-1 学校教育環境の充実

重点

事業名

中学校運営事業

活動指標		指標の説明	学校評議委員会の開催率(開催数÷計画数)	担当課			
学校評議委員会の開催率				学校教育課			
成果指標		指標の説明	全国学力・学習状況調査(質問紙調査)による				
学校に行くのが楽しいと思う生徒の割合							
根拠法令	■ 義務 ■ 国規定 ■ 県規定 □ 市規定 □ なし		関連計画	・海津市教育振興基本計画		会計名	
						一般会計	
事務事業概要	生徒が生活、学習を行う学校活動の適切な運営を行う。	款項目				100301	
		事業				3	

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業の概要 (年次計画)		1 中学校運営事業 中学校3校 10,289千円 ・学校評議委員会の開催 各校年2回～3回 ・部活動等各種大会への参加 ・各種事業の実施 ・生徒の健康診断等各種保健事業の実施			1 中学校運営事業 中学校3校 10,289千円 ・学校評議委員会の開催 各校年2回～3回 ・部活動等各種大会への参加 ・各種事業の実施 ・生徒の健康診断等各種保健事業の実施			1 中学校運営事業 中学校3校 10,289千円 ・学校評議委員会の開催 各校年2回～3回 ・部活動等各種大会への参加 ・各種事業の実施 ・生徒の健康診断等各種保健事業の実施		
目標値	活動指標	100%			100%			100%		
	成果指標	88%			90%			90%		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		10,289	県支出金	0	10,289	県支出金	0	10,289	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	10,289		一般財源	10,289		一般財源	10,289

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 3 個性と創造性を培う ころ豊かな まちづくり

施策 3-1 学校教育環境の充実

重点

事業名

中学校教育振興事業

活動指標		指標の 説明	AIDリルを週に1回以上利用した生徒の割合 (WAU)	担当課			
AIDリルの利用率				学校教育課			
成果指標		指標の 説明	全国学力・学習状況調査(質問紙調査)による				
「これまでに受けた授業は自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていた」と回答した生徒の割合							
根拠法令	■ 義務 □ 国規定 □ 県規定 □ 市規定 □ なし			関連 計画	・ 津海市教育振興基本計画	会計名	
						一般会計	
事務事業 概要	中学校生徒の学習環境向上のため、各種学習教材を整備し、新たな学習環境を提供することにより、個別最適化された教育を提供する。					款項目	100302
						事業	1

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業 の概要 (年次計画)		1 教材等整備事業 7,311千円 ・教科書改訂による指導書・デジタル教科書の整備 ・教材用消耗品及び備品の購入			1 教材等整備事業 7,311千円 ・教科書改訂による指導書・デジタル教科書の整備 ・教材用消耗品及び備品の購入			1 教材等整備事業 7,311千円 ・教科書改訂による指導書・デジタル教科書の整備 ・教材用消耗品及び備品の購入		
		2 AIDリル活用ICT教育事業 2,548千円 ・AIDリル購入(3校)			2 AIDリル活用ICT教育事業 2,548千円 ・AIDリル購入(3校)			2 AIDリル活用ICT教育事業 2,548千円 ・AIDリル購入(3校)		
		3 読書力向上事業 854千円 ・図書購入(3校)			3 読書力向上事業 854千円 ・図書購入(3校)			3 読書力向上事業 854千円 ・図書購入(3校)		
目 標 値	活動指標	WAU49%			WAU50%			WAU50%		
	成果指標	28%			29%			29%		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	400	予算額	国庫支出金	400	予算額	国庫支出金	400
		10,713	県支出金	0	10,713	県支出金	0	10,713	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	2,180		その他	2,180		その他	2,180
			一般財源	8,133		一般財源	8,133		一般財源	8,133

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 3 個性と創造性を培う ころ豊かな まちづくり

施策 3-1 学校教育環境の充実

重点

事業名

中学校就学奨励事業

活動指標		指標の 説明	就学援助給付対象者への給付率(給付人数÷ 給付対象者数)	担当課	
就学援助給付対象者への給付率				学校教育課	
成果指標		指標の 説明	全国学力・学習状況調査(質問紙調査)による		
将来の夢や目標をもっている生徒の割合					
根拠法令	□ 義務 □ 国規定 □ 県規定 ■ 市規定 □ なし	関連 計画	・海津市教育振興基本計画	会計名	
				一般会計	
事務事業 概要	経済的に就学が困難な児童生徒に対し就学の援助を行う。			款項目	100302
				事業	2

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業 の概要 (年次計画)		1 要・準要保護児童生徒援助事業 7,417千円 ・経済的に就学困難な生徒の保護者に対する教育に係る費用 の援助 ・対象生徒数59人			1 要・準要保護児童生徒援助事業 7,417千円 ・経済的に就学困難な生徒の保護者に対する教育に係る費用 の援助 ・対象生徒数59人			1 要・準要保護児童生徒援助事業 7,417千円 ・経済的に就学困難な生徒の保護者に対する教育に係る費用 の援助 ・対象生徒数59人		
		2 特別支援教育就学奨励事業 1,251千円 ・障害のある生徒の保護者に対する教育に係る費用の援助 ・対象生徒数18人			2 特別支援教育就学奨励事業 1,251千円 ・障害のある生徒の保護者に対する教育に係る費用の援助 ・対象生徒数18人			2 特別支援教育就学奨励事業 1,251千円 ・障害のある生徒の保護者に対する教育に係る費用の援助 ・対象生徒数18人		
	目標値	100%			100%			100%		
	成果指標	65%			70%			70%		
事業の財源 (千円)	予算額	国庫支出金	625	予算額	国庫支出金	625	予算額	国庫支出金	625	
	8,668	県支出金	0	8,668	県支出金	0	8,668	県支出金	0	
		市債	0		市債	0		市債	0	
		その他	0		その他	0		その他	0	
		一般財源	8,043		一般財源	8,043		一般財源	8,043	

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 3 個性と創造性を培う ころ豊かな まちづくり

施策 3-1 学校教育環境の充実

重点

事業名

学校人権同和事業

活動指標		指標の 説明	「ひびきあい活動」の実施率(実施学校数÷学校数)	担当課	
「ひびきあい活動」実施率				学校教育課	
成果指標		指標の 説明	全国学力・学習状況調査(質問紙調査)による		
「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」に「当てはまる」 「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童の割合					
根拠法令	■ 義務 □ 国規定 ■ 県規定 □ 市規定 □ なし		関連 計画	会計名	
				一般会計	
事務事業 概要	生徒の人権に対する理解や認識を深める。			・海津市教育振興基本計画	款項目
				事業	3

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業 の概要 (年次計画)		1 学校人権同和事業 (1)各校での教職員研修の実施 150千円 ・各学期に1回以上実施(毎学期末、(実施内容等報告)			1 学校人権同和事業 (1)各校での教職員研修の実施 150千円 ・各学期に1回以上実施(毎学期末、(実施内容等報告)			1 学校人権同和事業 (1)各校での教職員研修の実施 150千円 ・各学期に1回以上実施(毎学期末、(実施内容等報告)		
		(2)人権意識の啓発向上についての日常の取組 ・学校生活の各場面における指導 ・各教科の授業の中での指導 ・児童会、生徒会を中心とした継続した取組			(2)人権意識の啓発向上についての日常の取組 ・学校生活の各場面における指導 ・各教科の授業の中での指導 ・児童会、生徒会を中心とした継続した取組			(2)人権意識の啓発向上についての日常の取組 ・学校生活の各場面における指導 ・各教科の授業の中での指導 ・児童会、生徒会を中心とした継続した取組		
		(3)「ひびきあい活動」の実施 ・12月の人権週間を節目として、集会等の発表会を年1回以上実施			(3)「ひびきあい活動」の実施 ・12月の人権週間を節目として、集会等の発表会を年1回以上実施			(3)「ひびきあい活動」の実施 ・12月の人権週間を節目として、集会等の発表会を年1回以上実施		
目標 値	活動指標	100%			100%			100%		
	成果指標	85%			90%			90%		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		150	県支出金	0	150	県支出金	0	150	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	150		一般財源	150		一般財源	150